

TVR-NANO

ハードウェアインストールガイド



株式会社ディーグラット

2016年3月

Ver1.01

おことわり

*本書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載あるいは複製することは、固く禁じられています。

*本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、©などのマークは記載していません。

*本書の内容は、改良のため、将来予告なく変更することがあります。

*本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一わかりにくい点や記載もれ等、お気づきの点がございましたらご連絡下さい。

*本製品を使用したことによるお客様の損害、逸失利益、または第三者のいかなる請求につきましても、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。

このマニュアルは、マニュアル作成時のハードウェア、およびソフトウェア情報に基づき構成されています。その後、ハードウェア、およびソフトウェアの改良などによる変更により、本マニュアルの内容が実際と異なる場合がありますのでご了承下さい。



安全上のご注意

本製品は精密電子部品で構成されております。

また、火災・ケガ・感電などの事故の原因にもなりますので、分解や改造は行わないで下さい。

本製品は停電復旧後に自動的に電源が再投入されますが、停電発生時のデータ及び機器障害を保証するものではありません。

事前に停電など予定が明らかな場合には、本製品の停止をお勧めします。

本製品のすき間から内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだりしないで下さい。

もくじ

第1章	はじめに	2
第1節	このマニュアルの対象読者	2
第2節	このマニュアルの構成	2
第2章	録画サーバー本体	3
第1節	設置に関するご注意	3
第2節	機器前面	3
第3節	機器背面	4
第3章	ネットワークの設定	5

第1章：はじめに

第1節：このマニュアルの対象読者

このマニュアルは、ROBO-TV Rをハードウェア機器との接続方法に関して解説しており、次のような読者を対象としています。

- * 初期インストール担当者
- * ROBO-TV R導入後の管理者

第2節：このマニュアルの構成

* 第2章「録画サーバー本体」では、録画サーバー本体の各種端子、スイッチの解説をします。

* 第3章「ネットワーク設定」では、録画サーバーのIPアドレスの設定方法を解説しています。

第2章：録画サーバー本体

第1節：設置に関するご注意

- ①本製品は自然換気を行っていますので、周囲に十分なスペースを確保して下さい。なお、卓上に横向きの設置できません。
- ②VESA マウントに取付ける場合には、本製品付属の取付金具をご利用下さい。
- ③本製品の底面は、放熱のため高温となりますのでご注意下さい。

第2節：機器前面



①電源スイッチ

本製品の電源 ON 及び OFF を行います。
本製品稼動中は、電源ランプ（青）を兼用します。

②SD スロット

本製品では使用しません。

③充電機能付 USB3.0 ポート

本製品では使用しません。（充電機能はサポート外です。）

④USB3.0 ポート

メンテナンス時にキーボードなどを接続します。

⑤マイク・ヘッドフォン端子

本製品では使用しません。

第3節：機器背面



①AC アダプター

本製品専用の AC アダプタを接続します。

②スピーカー・光オーディオ端子

本製品では使用しません。

Windowsd オプション追加の場合は、内部が赤く光ますが故障ではありません。

③HDMI 端子

モニター出力字に HDMI モニターを接続します。

④VGA 端子

モニター出力字に PC モニターを接続します。

ご注意：

モニター出力を使用する場合には、本製品起動前にモニターを接続してください。

モニターを本製品起動後に接続すると、画像が見えない場合があります。

⑤LAN 端子

10/100/1000Mbps 対応の LAN 端子です。

⑥USB3.0 端子（2個）

増設 LAN などオプション製品の接続に利用します。

第3章：ネットワーク設定

以下の設定は、本製品の LAN-1(eth0)のみに有効となります。

LAN-2(eth1)の設定につきましては『本部コマンダー』など弊社専用クライアントソフトが必要となります。

- ①本製品にモニター、キーボード、LAN ケーブルを取付けます。
- ②本製品の電源を ON します。
- ③OS 起動後に下記のようにログインします。(パスワードは実際には表示されません。)

```
satellite login: root [ENTER]
Password: 991992     [ENTER]
```

- ④「ipcfg」+「Enter」を入力すると下記の画面となります。

```
-----
IP-ADDR:192.168.0.101 _
```

- ⑤15 秒以内に、本製品に設定する IP アドレス（下図赤丸部）を入力し「ENTER」キーを押下します。

```
-----
IP-ADDR:192.168.0.101 (192.168.100.201) [ENTER]
```

- ⑥引き続き、サブネットマスク及びゲートウェイの値を入力します。
(空 Enter を入力すると既存値が継承されます。)

```
-----
IP-ADDR:192.168.0.101 192.168.100.201
NETMASK:255.255.255.0 [ENTER]
GATEWAY:192.168.0.1 192.168.100.1 [ENTER]
```

上記の例では、サブネットマスクは「255.255.255.0」のまま継承され、ゲートウェイは「192.168.100.1」に変更されます。

- ⑦設定値が表示されますので、正しければ「1」の「SAVE」を、入力を取り消す場合には「2」の「Cancel」を、再入力を行う場合には「3」の「Re-enter」を入力します。

----- IP-ADDR: 192.168.100.201 NETMASK: 255.255.255.0 NETADDR: 192.168.100.0 BRDCAST: 192.168.100.255 GATEWAY: 192.168.100.1 Save (1) Cancel (2) Re-enter (3) ? <input type="checkbox"/> ENTER	「1」、「2」、「3」 のいずれか
--	----------------------

- ⑧「1」の「Save」を選択した場合、下図の画面で「1」の「Reboot（再起動）」を選択します。再起動後に設定を行った IP 環境が有効になります。

Reboot(1) End(2) ?

ご注意：

本項目の設定は、本製品の「LAN1」にのみ有効です。

LAN2（増設オプション）や DNS の設定につきましては「本部コマンダー」または「ツリービューワー200」の「ネットワーク設定」での作業が必要になります。